

## 平成30年度第3回経営戦略会議 会議結果の概要

開催日時	平成30年6月13日（水）午後2時30分～午前3時35分
開催場所	本庁 東庁舎4-2会議室
出席者	市長、副市長、総務部長、危機管理部長、情報戦略局長、環境生活部長、健康福祉部長、産業観光部長、都市整備部長、教育委員会事務局事務部長、上下水道部長、病院経営推進部長
審議事項	
	(1) 勢田川流域等浸水対策実行計画の策定について <都市整備部>

### 1 勢田川流域等浸水対策実行計画の策定について <都市整備部>

#### 概要

平成29年台風21号の出水を受けて、国、県、市は「勢田川流域等浸水対策協議会」を平成30年1月26日に立ち上げ、効果的な浸水軽減対策を推進するための浸水対策実行計画を策定予定としている。

本計画は、浸水対策被害軽減のためのハード対策として河川整備や下水道整備等を、ソフト対策としての的確な避難誘導の防災教育拡充等に連携して取り組むものとし、各関係機関は、当該浸水対策実行計画に基づき、目的達成のために取組を実施することとしているため、その浸水対策メニューについて審議を行った。

主な審議の内容以下のとおりである。

- (1) 国、県、市が浸水対策として短期（5年程度）に取り組む対策メニューの中で、市が担当する内容について

短期計画については、当面5年程度（2018年～2022年）で、浸水被害の軽減効果が高い対策を集中的に実施する。

市が担当するメニューについては、ハード対策においては、排水対策として勢田川を対象とする「逆流防止フラップ弁」の設置、又「下水道整備」を集中的に実施していくこととするもの。ソフト対策としては、勢田川、桧尻川を対象とした「ハザードマップの作成」、「防災啓発体制の強化」、「伊勢市防災大学の開催」、「伊勢市防災コーディネーターの認定」に取り組むものとし、また、国・県と共に「防災教育の強化」を行い、県と桧尻川を対象とした「洪水浸水想定説明会」を定期的実施する。

(2) 国、県、市が浸水対策として中長期（20年～30年程度）に取り組む対策メニューの中で、市が担当する浸水対策メニューについて

中長期計画については、概ね20年～30年程度で平成29年10月（台風21号）出水に対して概ね床上浸水を解消する。

市が担当するメニューは、ハード対策としては、桧尻川の河川改修及び短期計画で着手した勢田川の下水道整備を概ね完了させるものとし、ソフト対策は、短期計画の時点で実施した「防災啓発体制の強化」、「伊勢市防災大学の開催」、「伊勢市防災コーディネーターの認定」、「防災教育の強化」、「洪水浸水想定説明会」を継続して実施していくこととするもの。

(3) 浸水被害軽減対策計画メニューの概要

区分	カテゴリ	No	対象河川	内容	事業主体	実施する目標期間	
						短期計画 【5年程度】 (2018年～2022年)	中期計画 (20年～30年程度)
ハード対策	河川整備	1	勢田川	緊急的な堤防かさ上げ	国土交通省	H30 台風期まで完成	
		2	勢田川	河道掘削	国土交通省	整備計画対応完了	
		3	勢田川	勢田川排水機場ホップ増強	国土交通省		整備完了
		4	桧尻川	桧尻川排水機場ホップ増強	国土交通省	整備計画対応完了	
		5	桧尻川 (指定区 間)	河道掘削	三重県	暫定河道掘削を実施	整備計画対応完了
		6		護岸整備	三重県		整備計画対応完了
		7	桧尻川 (準用河川)	河川改修	伊勢市		整備計画対応完了
	排水対策	8	勢田川	逆流防止フラップ弁設置	伊勢市	H30 台風期までに完成	
		9	勢田川	下水道整備	伊勢市	整備計画策定 3排水区整備を集中的に実施	概ね整備完了

ソフト対策	浸水被害軽減対策	10	勢田川	危機管理型水位計の設置	国土交通省	H29年度末に設置済	
		11	勢田川	危機管理型水位計の設置	三重県 伊勢市	H30年度末までに完成	
		12	勢田川	洪水浸水想定区域図の作成	国土交通省	H29年度内に作成済	
		13	勢田川	洪水浸水想定説明会の実施	国土交通省 伊勢市	定期的実施	
		14	桧尻川	洪水浸水想定区域図の作成	三重県	H30年度末までに完成	
		15	桧尻川	洪水浸水想定説明会の実施	三重県 伊勢市	定期的実施	
		16	勢田川、桧尻川	ハザードマップの作成	伊勢市	早期に実施	
		17	勢田川、桧尻川	防災啓発体制の強化	伊勢市	継続した啓発活動を実施	
		18	勢田川、桧尻川	伊勢市防災大学の開催	伊勢市	継続した教育を実施	
		19	勢田川、桧尻川	伊勢市防災コーディネーターの認定	伊勢市	継続した意識高揚を図る	
		20	勢田川、桧尻川	防災教育の強化	国土交通省 三重県 伊勢市	継続した意識高揚を図る	

## 結論

審議における意見を踏まえ提案された内容のとおり進めることと決定した。

## 主な意見・補足等

長期的な計画であるため、短期計画による事業効果が見えにくいところであるが、市民の皆さんへ対策状況を分かりやすく説明できるように、説明の仕方を工夫された。

## 資料

付議事項書